

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー														備考
			知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
<p>社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会貢献力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会福祉学)の学位を授与する。</p> <p>なお、学士(社会福祉学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。</p> <p>(※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。</p> <p><知識・理解></p> <p>1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>(※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。</p> <p>2 社会学及び社会福祉学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力)</p> <p>4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>5 社会学及び社会福祉学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能)</p> <p>6 社会学及び社会福祉学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力)</p> <p>7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生)</p> <p>9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断)</p> <p>10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	<p>専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力</p> <p>地域に関する知識・理解</p> <p>専門分野に関する知識・理解</p> <p>グローバル社会における協働力</p> <p>問題発見・分析力・解決力</p> <p>倫理観、公平・公正な判断</p> <p>多文化での共生</p> <p>生涯学び続ける意欲</p> <p>社会参加への主体性</p> <p>チームワーク、他者との協働</p> <p>建学の精神の実践、奉仕動機</p>
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)											○(一部当てはまる)			
共通	リテラシー科目	●基礎ゼミナール	○			○			○	○	○	◎	○	○	○	○	鄭 熙聖
共通	リテラシー科目	基礎ゼミナール(S)	○			○			○	○	○	◎	○	○	○	○	西村 貞直
共通	第二外国語	ドイツ語理解1(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語理解2(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語表現1(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語表現2(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語総合1(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語総合2(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語応用1(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	ドイツ語応用2(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語理解1(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語理解2(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語表現1(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語表現2(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語総合1(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語総合2(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語応用1(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	フランス語応用2(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語総合1(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語総合2(英2・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語理解1(英1A・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語理解1(英1B・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語理解2(英1A・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語理解2(英1B・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語表現1(英1A・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語表現1(英1B・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語表現2(英1A・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語表現2(英1B・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語応用1(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	スペイン語応用2(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語理解1(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語理解2(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語表現1(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語表現2(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語総合1(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語総合2(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語理解1(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語理解2(英1・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語表現1(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語表現2(英1・現)	○	○					○	○	○	◎	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語応用1(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	中国語応用2(英2・現)	○	○					○	○	◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	韓国・朝鮮語理解1(英1A・現)	○	○					○	◎	○	○	○	○	○	○	

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー																	
			知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度							
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
<p>社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会構築力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会福祉学)の学位を授与する。</p> <p>なお、学士(社会福祉学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。</p> <p>(※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。</p> <p><知識・理解></p> <p>1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>(※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。</p> <p>2 社会学及び社会福祉学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力)</p> <p>4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>5 社会学及び社会福祉学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能)</p> <p>6 社会学及び社会福祉学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力)</p> <p>7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生)</p> <p>9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断)</p> <p>10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			知識・理解	技能	思考・判断・表現	関心・意欲・態度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力	地域に関する知識・理解	専門分野に関する知識・技能	問題発見・分析力・解決力	グローバル社会における協働力	多文化での共生	倫理観、公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機				
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)											○(一部当てはまる)						
共通	第二外国語	日本語PBL-2	○					○	○	◎		○	○	○	○					
共通	第二外国語	日本語PBL-3	○					○	○	◎		○	○	○	○					
共通	第二外国語	日本語PBL-4	○					○	○	◎		○	○	○	○					
専門	1群(基幹科目)	中国史	◎	○	○	○		○	○	○				○				○		
専門	1群(基幹科目)	朝鮮史	◎	○	○	○		○	○	○				○				○		
専門	1群(基幹科目)	イギリス史	◎	○	○	○		○	○	○				○				○		
専門	1群(基幹科目)	フランス史	◎	○	○	○		○	○	○				○				○		
専門	1群(基幹科目)	倫理学概論1A	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	倫理学概論2A	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	倫理学概論1B	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	倫理学概論2B	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	哲学概論1A	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	哲学概論2A	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	哲学概論1B	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	哲学概論2B	◎	○	○			○				○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)1A	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)2A	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)1B	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)1C	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)2B	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	法学概論(国際法を含む)2C	◎	○	○			○	○	○			○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	民法1	◎	○				○				○		○				○		
専門	2群(専門基礎科目)	民法2	◎	○				○				○		○				○		
専門	2群(専門基礎科目)	社会学のフロンティア	◎	○				○				○		○				○		
専門	2群(専門基礎科目)	セクシュアリティ研究		○				○	○	○	◎				○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	行政法1	◎	○				○				○		○				○		
専門	2群(専門基礎科目)	行政法2	◎	○				○				○		○				○		
専門	3群(専門展開科目)	現代のキリスト教社会	○	○				○			◎	○		○				○		
専門	1群(基幹科目)	外国史1A	◎	○	○	○		○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	外国史2A	◎	○	○	○		○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	外国史1B	◎	○	○	○		○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	外国史2B	◎	○	○	○		○	○	○			○		○			○		
専門	1群(基幹科目)	日本文化史	◎	○	○	○		○		○			○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	人文地理学1A	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	人文地理学2A	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	人文地理学1B	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	人文地理学2B	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	自然地理学1A	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	自然地理学2A	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	自然地理学1B	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	自然地理学2B	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	地理学(地誌)1A	◎	○	○	○		○					○		○			○		
専門	2群(専門基礎科目)	地理学(地誌)2A	◎	○	○	○		○					○		○			○		

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー													
			知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
<p>社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会構能力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会学)の学位を授与する。</p> <p>なお、学士(社会学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。</p> <p>(※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。</p> <p><知識・理解></p> <p>1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>(※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。</p> <p>2 社会学及び社会学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力)</p> <p>4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>5 社会学及び社会学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能)</p> <p>6 社会学及び社会学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力)</p> <p>7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生)</p> <p>9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断)</p> <p>10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			知識・理解	専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力	地域に関する知識・理解	専門分野に関する知識・理解	専門分野に関する知識・理解	問題発見・分析力・解決力	グローバル社会における協働力	多文化での共生	倫理観、公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)							○(一部当てはまる)						
共通	第一外国語	English Communication III (現2B-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2B-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2C-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2C-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2D-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2D-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2E-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2E-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2F-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication III (現2F-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2A-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2A-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2B-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2B-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2C-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2C-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2D-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2D-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2E-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2E-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2F-1)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
共通	第一外国語	English Communication IV (現2F-2)	○						○	○	○	◎	○	○	○	○
専門	1群(基幹科目)	社会学概論1		◎	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会学概論2		◎	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会学概論		◎	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会学政策論		◎	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	メディアリテラシーを学ぶ		○	○	○	○	○		○	◎	○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会心理学		◎	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会調査の基礎A		○	○	◎	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会調査の技法		○	○	◎	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	福祉の社会学		○	○	○	○	○		◎		○			○	
専門	1群(基幹科目)	共生社会論		○	○	○	○	○		◎		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史1A	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史2A	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史1B	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史2B	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史1C	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	日本史2C	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	西洋文化史	◎	○	○	○	○	○		○		○			○	
専門	1群(基幹科目)	社会調査の基礎		○	○	◎	○	○		○		○			○	
専門	2群(専門基礎科目)	高齢者福祉論		◎	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
専門	2群(専門基礎科目)	障害者福祉論		◎	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
専門	2群(専門基礎科目)	子ども家庭福祉論		◎	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー														備考	
科目区分	分野	科目名	知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度					
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
<p>社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会構築力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会福祉学)の学位を授与する。</p> <p>なお、学士(社会福祉学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。</p> <p>(※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。</p> <p><知識・理解></p> <p>1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>(※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。</p> <p>2 社会学及び社会福祉学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力)</p> <p>4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>5 社会学及び社会福祉学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能)</p> <p>6 社会学及び社会福祉学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力)</p> <p>7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生)</p> <p>9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断)</p> <p>10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	<p>専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力</p> <p>地域に関する知識・理解</p> <p>専門分野に関する知識・理解</p> <p>グローバル社会における協働力</p> <p>問題発見・分析力・解決力</p> <p>倫理観、公平・公正な判断</p> <p>多文化での共生</p> <p>生涯学び続ける意欲</p> <p>社会参加への主体性</p> <p>チームワーク、他者との協働</p> <p>建学の精神の実践、奉仕動機</p>	
			◎(当てはまる) ○(一部当てはまる)															
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		矢崎 千華
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		西村 貴直
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		細田 聡
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		麦倉 泰子
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤根 雅之
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		湯浅 陽一
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤浪 海
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		鄭 熙聖
専門	4群(演習科目)	●専門ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		三原 武司
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		新井 克弥
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		石川 時子
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		井田 瑞江
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		上野 淳子
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		小沼 春日
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		久保田 英助
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		澁谷 昌史
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		千 錫烈
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		鄭 熙聖
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		小山 弘美
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		中村 克明
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		西村 貴直
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤浪 海
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		細田 聡
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		麦倉 泰子
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤根 雅之
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		湯浅 陽一
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		矢崎 千華
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		新井 克弥
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		石川 時子
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		井田 瑞江
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		上野 淳子
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		小沼 春日
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		久保田 英助
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		澁谷 昌史
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		千 錫烈
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		鄭 熙聖
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		小山 弘美
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		中村 克明
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2A		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		西村 貴直
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2B		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		西村 貴直
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2A		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤浪 海
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2B		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		藤浪 海
専門	4群(演習科目)	●卒論ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○		細田 聡

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー														備考
			知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会構築力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会福祉学)の学位を授与する。 なお、学士(社会福祉学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。 (※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。			専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力				グローバル社会における協働力			倫理観、公平・公正な判断			生涯学び続ける意欲				建学の精神の実践、奉仕動機 チームワーク、他者との協働 社会参加への主体性
<知識・理解> 1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養) (※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。 2 社会学及び社会福祉学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力) 4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解) <技能> 5 社会学及び社会福祉学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能) 6 社会学及び社会福祉学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力) 7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力) <思考・判断・表現> 8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生) 9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断) 10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力				グローバル社会における協働力			倫理観、公平・公正な判断			生涯学び続ける意欲				
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる) ○(一部当てはまる)														
専門	4群(演習科目)	●卒業ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	表倉 泰子
専門	4群(演習科目)	●卒業ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	藤根 雅之
専門	4群(演習科目)	●卒業ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	湯浅 陽一
専門	4群(演習科目)	●卒業ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	矢崎 千華
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	新井 克弥
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	石川 時子
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	井田 瑞江
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	上野 淳子
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	小沼 春日
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	久保田 英助
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	澁谷 昌史
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	千 錫烈
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	鄭 熙聖
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	小山 弘美
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	中村 克明
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	西村 貴直
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	藤浪 海
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	細田 聡
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	表倉 泰子
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	藤根 雅之
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	湯浅 陽一
専門	4群(演習科目)	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○		○	○	矢崎 千華
共通	共通科目	現代文学の世界	○	○					○	○	○	○		◎		○	
共通	共通科目	古典文学の世界	○	○					○	○	○	○		◎		○	
専門	1群	教育史	○	○	◎	○		○					○			○	
専門	1群	人間形成論		○	○		○	○			◎		○			○	
専門	2群	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		◎	○		○	○			○	○	○	○	○	○	
共通	教養科目	ギリシャ・ラテンの世界	○	○					○	○	○	○		◎		○	
専門	3群(専門展開科目)	比較社会論		○	○		○	○	◎			○				○	
専門	3群(専門展開科目)	欧米の社会		○			◎	○			○					○	
専門	3群(専門展開科目)	刑事司法と福祉		◎	○		○				○					○	
専門	3群(専門展開科目)	フィールドワーク演習		○	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専門	3群(専門展開科目)	●国際社会福祉演習		○			○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	
専門	3群(2021～)	グローバル時代の教育	○	○	○	○		○	○	◎		○	○	○	○	○	
共通	リテラシー科目	●基礎ゼミナール	○		○		○	○	○		◎	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	韓国・朝鮮語総合1(比2A)	○	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	韓国・朝鮮語総合2(比2A)	○	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	韓国・朝鮮語総合1(比2B)	○	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第二外国語	韓国・朝鮮語総合2(比2B)	○	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	Integrated English I(国際・現S)	○				○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	Integrated English II(国際・現S)	○				○	◎	○		○	○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	English Communication I(国際・現S)	○				○	○	○		◎	○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	English Communication II(国際・現S)	○				○	○	○		◎	○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	Integrated English III(国際・現S)	○				○	◎	○		○	○	○	○	○	○	

社会学部現代社会学科			ディプロマ・ポリシー													
<p>社会学部現代社会学科は、教育研究上の目的のもと、次に掲げるすべての能力(4領域14項目の能力)の総合によって修得する「社会貢献力」(※1)を備え、所定の単位を修得した学生に学士(社会学)又は学士(社会福祉学)の学位を授与する。</p> <p>なお、学士(社会福祉学)は、ソーシャルワーカーとしての専門的知識及び技能を備え、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するために必要な指定科目をすべて修得した学生に授与する。</p> <p>(※1)多文化共生の持続型成熟社会の構築に向けて、構想力を発揮し、これを創造的に実践する力を意味する。</p> <p><知識・理解></p> <p>1 自己理解と他者理解につながる幅広い教養(※2)を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>(※2)総合大学の利点を活かした学部共通の教養教育と学部独自の教養教育が含まれる。</p> <p>2 社会学及び社会福祉学の知識と方法を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3 専門分野の知識・理解を修得し、他の分野に応用する力を有している。(専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力)</p> <p>4 学びのフィールドとした「神奈川」の歴史・文化・社会等を理解し、それを応用することができる。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>5 社会学及び社会福祉学の技能を修得している。(専門分野に関する知識・技能)</p> <p>6 社会学及び社会福祉学の知識と技能をもとに、問題の発見から問題解決への道筋を立てることができる。(問題発見・分析力・解決力)</p> <p>7 多文化を理解しグローバルな社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバル社会における協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>8 他者もつ社会的・文化的背景を理解したうえで、自己を相対化して思考することができる。(多文化での共生)</p> <p>9 倫理観と公平・公正の精神を持って、事象を判断することができる。(倫理観、公平・公正な判断)</p> <p>10 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>11 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>12 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>13 豊富な知識と広い視野のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>14 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			知識・理解				技能			思考・判断・表現			関心・意欲・態度			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
						専門分野に関する知識・理解と他分野との協働力	地域に関する知識・理解	専門分野に関する知識・技能	問題発見・分析力・解決力	グローバル社会における協働力	多文化での共生	倫理観、公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる) ○(一部当てはまる)													
共通	第一外国語(国際・社)	Integrated English IV(国際・現S)	○				○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通	第一外国語(国際・社)	English Communication III(国際・現S)	○				○	○	○		◎	○	○	○	○	
専門	第一外国語(国際・社)	English Communication IV(国際・現S)	○				○	○	○		◎	○	○	○	○	
専門	現代社会学科4群	●専門ゼミナール2B		○	○		○	◎			○	○	○	○	○	
専門	現代社会学科4群	●卒業ゼミナール1		○	○		○	◎			○	○	○	○	○	
専門	現代社会学科4群	●卒業ゼミナール2		○	○		○	◎			○	○	○	○	○	
共通	現代社会学科4群	卒業論文		○	○		○	◎			○	○	○	○	○	
共通	キャリアデザイン科目	KGUキャリアデザイン実践(八景)[A]								○		○	◎	○		
共通	キャリアデザイン科目	KGUキャリアデザイン実践(八景)[B]								○		○	◎	○		
共通	キャリアデザイン科目	KGUキャリアデザイン実践(関内)								○		○	◎	○		
共通	地域志向科目	地域創生特論(横浜)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(川崎)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(横須賀)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(鎌倉)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(逗子)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(三浦)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(葉山)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(福島)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(茅ヶ崎)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(小田原)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(神奈川)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(沖縄)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(相模原)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(岩手)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	地域創生特論(関内)		○		◎	◎				○		○	◎	○	
共通	地域志向科目	【神奈川県情報サービス産業協会協力講座】かながわ学(IT産業)	◎				○				◎	○	○	○	○	
共通	地域志向科目	【横浜グリーン購入ネットワーク協力講座】かながわ学(環境)	◎				○				◎	○	○	○	○	
共通	リテラシー科目	KGUアカデミック情報演習(八景)[A]	◎	○			○				○			◎		
共通	教養科目「人と自然」	KGU情報通信技術の基礎(八景)[A]	◎				○				◎		○		○	
共通	教養科目「人と自然」	KGU情報システム基礎(八景)[A]	◎	○			○				◎	○	○		○	